

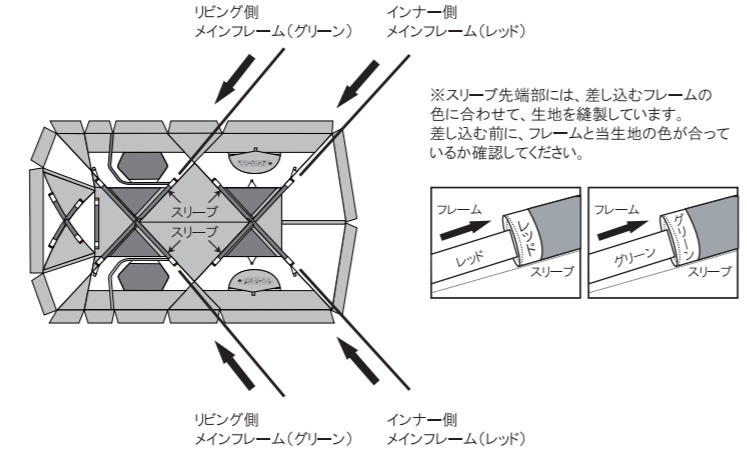
プレミアム PANELグレートダブルXL-AF No.71805515

●部品構成表	
フライシート	1張
インナーテント	1張
トップカバー	1張
フレーム	インナー側メインフレーム Φ13mm×619cm(11節) 7075超タジュラルミン(レッド)×2本 リビング側メインフレーム Φ13mm×648cm(11節) 7075超タジュラルミン(グリーン)×2本 リッジフレーム Φ16mm×543cm/コの字型(10節) 6061アルミ(ゴールド)×1本 パネル用フレーム Φ8.5mm×249cm(4節) 6061アルミ(レッド)×2本 キャンピール Φ16mm×180cm(3節) スチール(レッド)×2本
アクセサリ	ロープ×10本(一部本体に接続済み) ベグ×25本 吸盤式ジョイント×2個 ハンマー×1本 ※サービス品

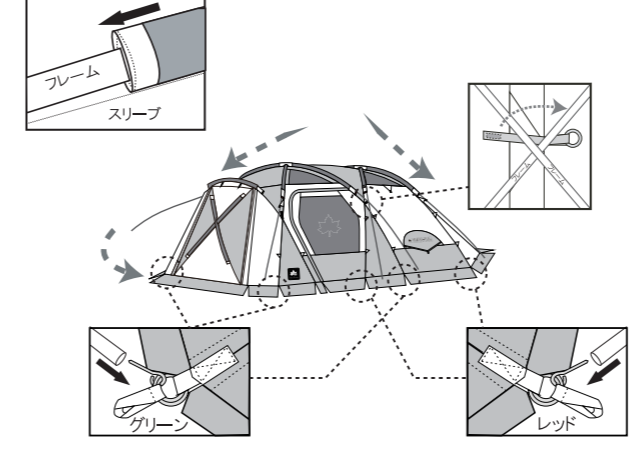
【注意】
設置は必ず2人以上で行なってください。1人で行なうと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意ください。
製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載している注意事項をよく読み、キャンプ用テントの特性を理解してください。
風向き、日当たり、水はけ等を考慮して設置位置を決めてください。風の影響を受けにくい場所をお勧めします。

設置方法

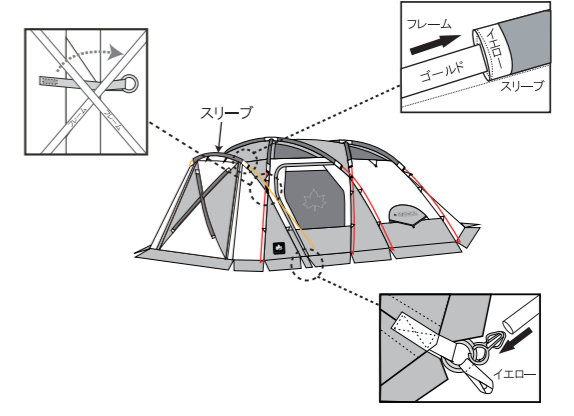
- 1) キャリーバッグから本体を取り出しフライシートを表に向けて広げます。また、全てのフレームを連結させ組立ててください。メインフレーム(レッド2本/グリーン2本)を上部のスリーブに通します。その際、フレーム先端がスリーブに引っ掛かっていないか確認してください。フレームは引っ張らず押しながら通してください。



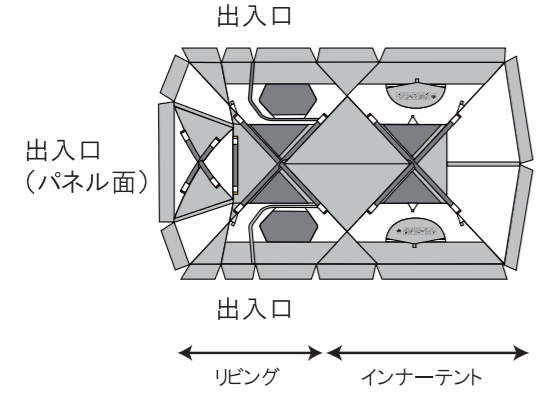
- 2) メインフレーム先端に下部隅のリングピンを差し込んでください。一方の先端も同様にリングピンを差し込んでください。【8箇所】リングピンのベルトもフレームと同色です。差し込む前に確認してください。スリーブ内でフレームが引っ掛かっていないか確認し、スリーブを手前に引きながらフレームを全体的に湾曲させながら『ゆっくり』としならせてください。中央のフレームは側面で交差させて下さい。当部のベルトで固定してください。※フレームの先端が、顔や手等に当たらないよう中止してください。



- 3) リッジフレームを取り付けます。(ゴールド/1本)コの字型のフレームを前方出入口上部にあるスリーブに通してください。当スリーブの先端にはイエローの生地が縫製されています。2)同様にリングピンを差し込みます。【2箇所】リングピンのベルトはイエローです。リッジフレームとメインフレームが交差する箇所にあるベルトを2)同様に巻き付け、これらを固定してください。

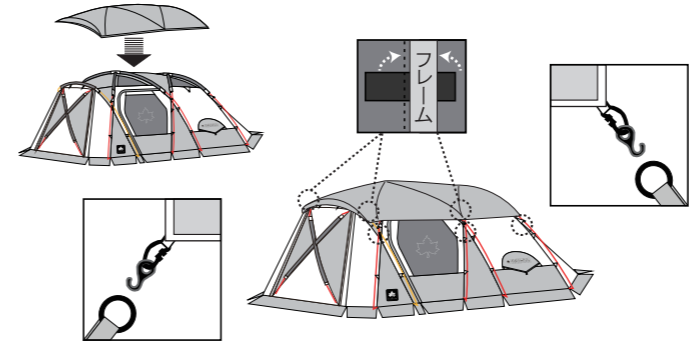


●フライシート

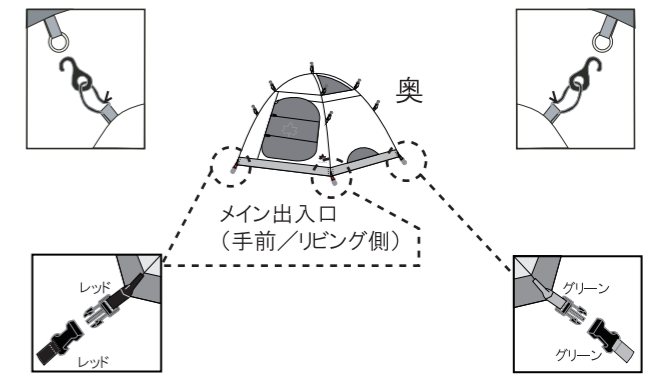


- 4) 前方のパネル面を開け、パネル面を少し持ち上げます。パネルにあるスリーブにパネル面用フレーム(レッド)を通してください。【2本】当フレーム先端をパネル面上下にあるポケットに差し込んでください。【4箇所】その際、天井側のポケットから先に差し込んでください。地面側のポケットに差し込む際、差し込み難い場合はポケットのベルクロテープを外すとポケットが開放するので差し込み易くなります。

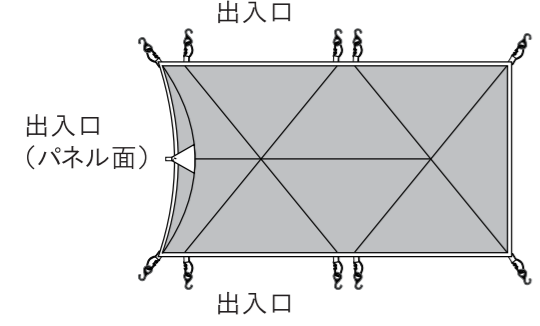
- 5) トップカバーを広げ左図のように取付ける方向を確認してください。当カバーを被せ、内側にあるベルクロテープを付近にあるフレームに巻き付け固定します。当カバー隅にあるフックをテント本体側面になる金属製リングに引っ掛け固定してください。



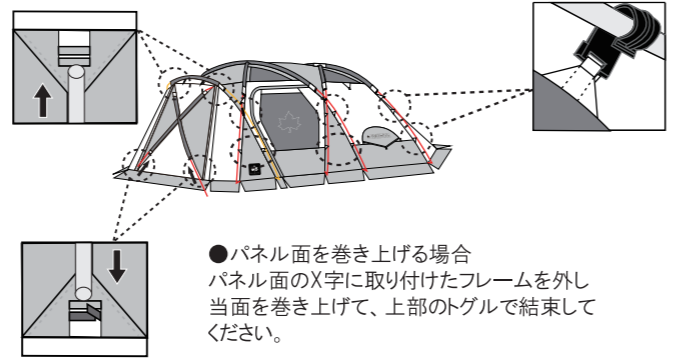
- 6) インナーテントを広げ、左記フライシートイラストに記載しているインナーテント設置場所に置いてください。その際、インナーテントメイン出入口をリビング側に向けてください。※ロゴマークが付いている面です。奥の最下部とフライシート下部のバックルを固定してください。※グリーン【2箇所】その後、奥の側面⇒天井⇒手前の側面の順に引っ掛けて下さい。最後に、手前の最下部とフライシート下部のバックルを固定してください。※レッド【2箇所】



●トップカバー



テント本体側面にあるフックを各フレームに引っ掛けて固定してください。

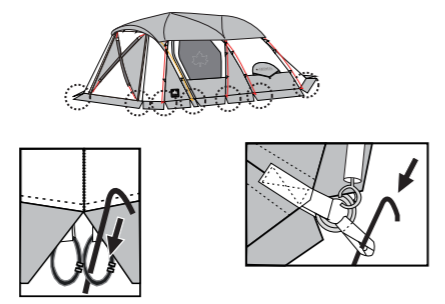


●フライシート単体にて、タープやスクリーンとして使用できます。その際は、必ずロープやベグで本体を固定してください。 ※下記7)8)参照

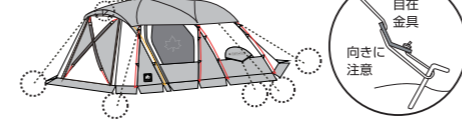
●インナーテント



- 7) フライシートそのリングをベグで固定します。その際、床面にあるスタンディングテープ並びに生地裾が緩みの無いよう引っ張ってから固定してください。



- 8) フライシート、ベンチレーションのロープを解き、下端を地面に固定してください。強風時、パネルシステム面を閉めトップカバーの当部付近の三角パッチにロープを結びベグで固定してください。



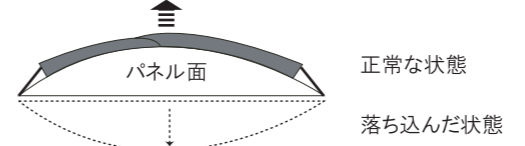
- キャンピール設置方法
パネル面を開け跳ね上げ、当面下部のグロメットにキャンピール先端を差し込みます。ロープを輪にしそのポール先端に引っ掛け、ロープ下端をベグで固定します。



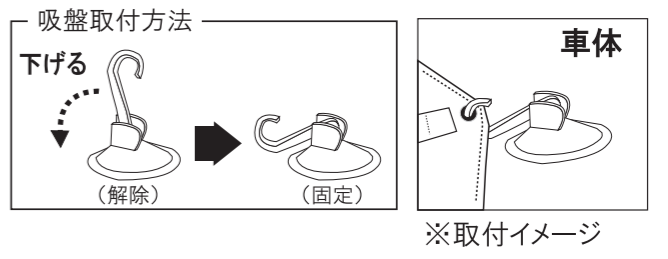
- ランタンフックについて
パネル面内側中央部にランタン吊り下げ用フックが付いております。 ※ランタン総重量1kgまで ※電池式ランタンに限る ※ランタンハンドル形状によりS字フック等別途取付けていただく場合もあります。 ※強風時は、ランタンを吊るさないでください。



- パネル面について
強風時や上下に閉開する際、内側に落ち込む事があります。その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻して下さい。



- 車体に連結する場合 ※連結面はキャンピールと同様です。車体(屋根)幅、形状に合わせて吸盤取付箇所を決定して下さい。吸盤フックの取付ける前に取り付け場所が凹凸の無い面を確認して下さい。また、砂や埃を布で拭き取って下さい。装着面に凹凸が有ったり、汚れていると装着できません。また、装着できても容易に外れますので必ず確認して下さい。吸盤取付位置を決め、図のように吸盤を車体に固定して下さい。その位置に合わせてテント本体を移動させ、吸盤のフックをグロメット付ベルトに引っ掛けて下さい。キャンピール同様に、キャンピールポールを差し込んだグロメットに吸盤フックを引っ掛けて下さい。



取付け、ご使用の際は、車体に傷を付けないよう十分にご注意願います。